独立行政法人 国際協力機構 四国センター 御中

2022 年度 青年研修事業「企画書」

対象国:〇〇〇〇国

対象コース:0000000

2022年〇〇月〇〇日 (研修応募機関名)

【本件 連絡先】

所属:〇〇〇事業部〇〇課

氏名:00 00 印

TEL: 000-000-000 FAX: 000-000-0000 E-mail: 000@000.000. (記載項目の記載要領及び分量は提案者の任意とします。ただし、未記入の項目は評価対象となりませんので、各項目について過不足なく記載していただき、全体で A4 版用紙に 5 枚程度にまとめてください。)

企画書等の記載項目

1. 問題認識

対象国の対象分野の現状の問題点及び課題を具体的に記載してください。

2. 達成目標

上記の問題及び課題を踏まえて、本コースが研修をとおして達成すべき目標 を具体的に記載してください。

3. プログラム編成方針(参加者資格要件の設定を含む)

上記目標を達成するために、研修プログラムで編成すべき研修カリキュラムの 方針を具体的に記載してください。また、研修の対象となる青年研修員の参加 資格要件を具体的に記載してください。

4. 具体的日程案と成果

上記の達成目標を達成するための研修プログラム(2~3週間)の具体的日程案と個々のカリキュラムで期待される研修成果を具体的に記載してください。 (別表で記載ください。)

企画書等の記載項目

5. 応募機関の専門的能力

(1) 対象国(地域)

対象国(地域)から、研修員を受入れるに当って特筆すべき知見・経験を具体的に記載してください。

(2) 対象分野

受入分野に関して、研修プログラムを受託するに当って特筆すべき知見・経験 を具体的に記載してください。

6. 実施体制

業務従事者(業務総括者、事務管理者)の実施体制(業務総括者については、 対象国又は対象分野に係る知見・経験及び契約業務全般に関する知見・実績、 研修業務に関する知見・実績を具体的に記載してください。)

7. 類似の研修受入実績

本コースの専門分野に関し、類似の研修(遠隔研修に限定しない)を実施した過去5年間の実績を具体的に記載してください。

遠隔研修プログラムの日程案と研修成果 (1ページに収める必要はありません。)

	(1 -) 1-100 02 3 100) 10 2 100)								
技術研修日数	日付	日程	形式	研修内容	狙い/期待される研修成果				
		※変更不可 プログラムオリエンテーション(変更不可) オリエンテーション後、 プログラムの実施が可能となります。							

	※変更不可 総括レポート発表準備		
	<mark>※変更不可</mark> 総括レポート発表会 <mark>評価会/閉講式</mark>		